

2024年11月5日 第506号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動実行委員会 11・3国会大行動に2300人

一つひとつ取り組みを成功させ、改憲勢力を跳ね返そう！

「改憲反対」「みんなの力で政治を変えよう」一憲法公布から78年の11月3日、総がかり行動実行委員会と全国市民アクションは「憲法変えさせない！戦争反対！今こそ平和と人権 11.3国会大行動」を行い、2300人が参加しました。社民党の福島瑞穂参議院議員、日本共産党の小池晃参議院議員、立憲民主党の有田芳生衆議院議員があいさつ。韓国とミャンマーからのメッセージが紹介されました。

総がかり行動実行委員会の染裕之共同代表が主催者あいさつ。「衆院選で与党を過半数割れに追い込み、改憲勢力が3分の2を下回った。しかし石破首相は選挙後も改憲に向けた発言をしており警戒が必要。特別国会、臨時国会での立憲野党のみなさんの奮闘をお願いし、私たちもしっかり立憲野党のみなさんを支えていこう」と呼びかけました。

京都大学教授の高山佳奈子さんがスピーチ。「北朝鮮兵士がウクライナの戦場に送られたニュースに対しインターネットで『自分が日本に生まれたのは運がよかった』とコメントをしている人がいた。日本でこのように暮らせるのは憲法のおかげ。国際法の秩序の中で被爆国・日本に課せられて使命は、核軍縮と軍縮のための役割を果たすこと」と強調しました。

市民からのスピーチで護憲原水禁千葉県実行委員会の武藤美好さんは、「2020～25年までの期限内でオスプレイが木更津駐屯地に暫定配備され、期限を防衛省に守らせ、頻発する事故の原因を究明するよう求めている。オスプレイは南西諸島の軍事基地化で水陸機動団の輸送に使う目的で導入された戦争準備のためのもの。オスプレイ配備反対の運動を強めていこう」と呼びかけました。

ヨコスカ平和船団の新倉裕史さんは、「自衛隊が400発導入を決めたトマホークへの警戒心が薄いように感じる。『飛行速度が遅い』『ステルス性がない』と指摘されているが、米軍は18の軍事作戦で2200発以上も発射している。横須賀には11隻のイーグリス艦が配備されトマホークが搭載されている。トマホークが時代遅れなら横須賀に配備されるはずがない」と指摘しました。

憲法共同センターの木下興さんが行動提起。「改憲勢力を3分の2割れに追いこんだが巻き返しがあるだろう。取り組みを一つひとつ成功させ改憲勢力を跳ね返そう」と呼びかけました。

